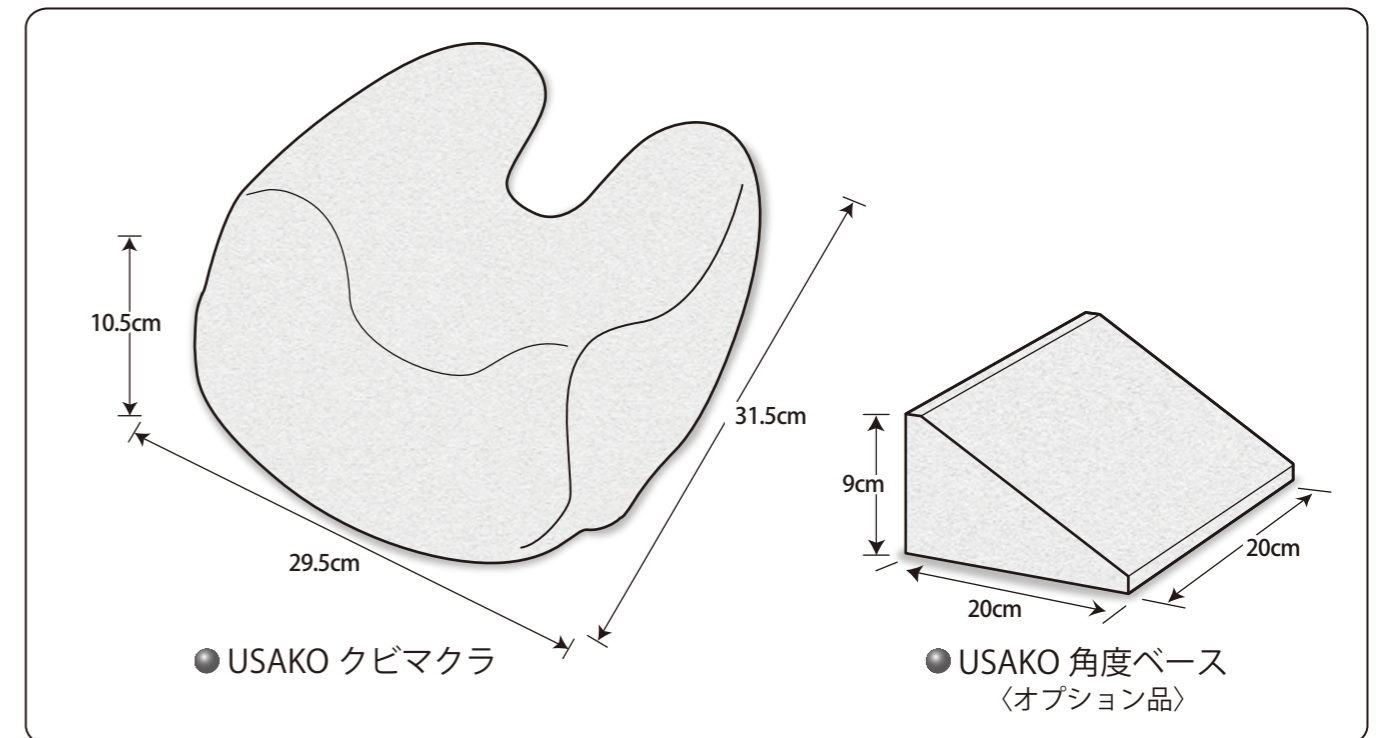




取扱説明書

このたびは、USAKO シリーズ クビマクラをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」には、クビマクラを正しく安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。

- 正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずよくお読みください。
- 必要なときに読めるように大切に保管してください。
- 必ず専門家（医師、看護師、言語聴覚士、歯科医師、歯科衛生士など）と相談の上、正しくご使用ください。
- 使用中に異常を感じたり不安を感じた場合には、使用を中止し専門家にご相談ください。



注意事項は、誤った取り扱いをすることによって生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさや切迫の程度に応じて「警告」と「注意」の二つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

<p>警告</p>	<p>この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定されている内容を示しています。</p>
<p>注意</p>	<p>この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。</p>

● 手入れの方法

洗 浄

- 水または中性洗剤で拭き取るようにしてください。
- 洗濯機・乾燥機はご使用になれません。

消 毒

- 逆性石鹼（オスバン液）での消毒、オゾン消毒が可能です。逆性石鹼をご使用の場合は、清拭のみでつけ置きはしないでください。
- 塩素系漂白剤は2%以下に希釈して清拭してください。つけ置きはしないでください。

保 管

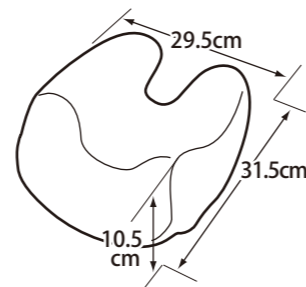
- 汚れを取り除いてから、よく乾燥させて保管してください。
- 高温、多湿、直射日光の当たる場所では保管しないでください。変形や変色の原因となります。
- 重量物を乗せた状態で保管しないでください。ヘタリや変形の原因となります。

● 仕 様

ウサコシリーズ USAKO クビマクラ

重 量:440g
JANコード:4560232691736
TAISコード:00149-000044

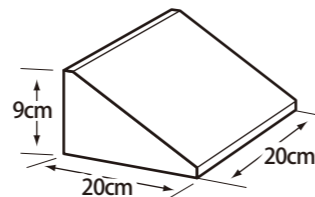
材 質:《表 材》 ポリエステル100%、(ウレタンフィルムラミネート加工)
《中 材》 ウレタン複合材



ウサコシリーズ USAKO 角度ベース

重 量:72g
JANコード:4560232691743

材 質: ポリエチレン発泡体



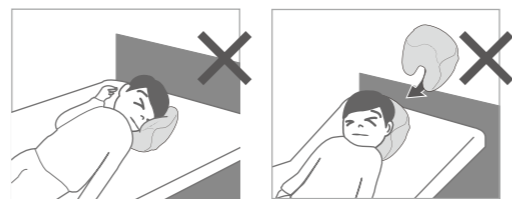
〒702-8004 岡山県岡山市中区江並 100-7 TEL: 086-200-1550 FAX: 086-200-1553
ホームページ <https://www.nasent.net>

品質向上のため、お断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

警告

クビマクラは必ず正しい向きでご使用ください。

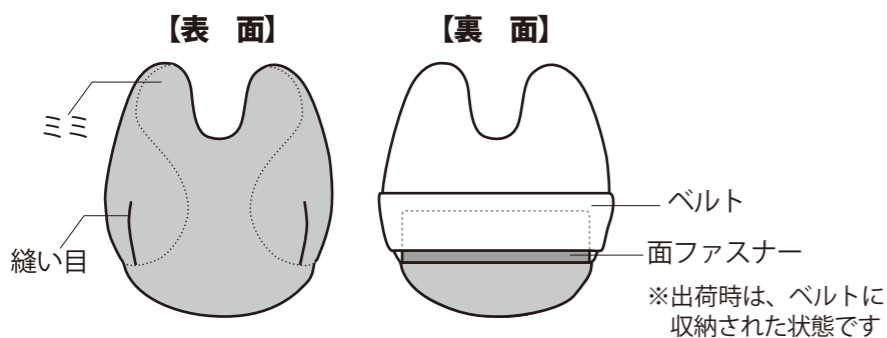
仰向けや、逆さまにするなどの誤用は、誤嚥や窒息の恐れがあります。



注意

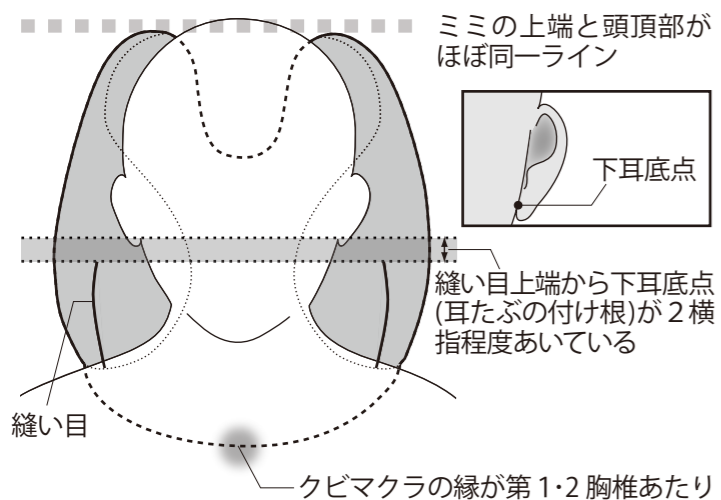
- 身体に無理のかかる体位での使用はお止めください。
- 頭頸部保持以外の用途にはご使用にならないでください。
- 火気や鋭利なものは近づけないでください。破損の原因となります。
- 洗浄や保管をする場合は、取扱説明書や品質表示タグの説明に従ってください。
- 保管する場合には紫外線による劣化を防ぐため、直射日光の当たる場所は避けてください。
- **水洗い、洗濯機の使用は絶対にしないでください。** 破損の原因となります。

①各部名称

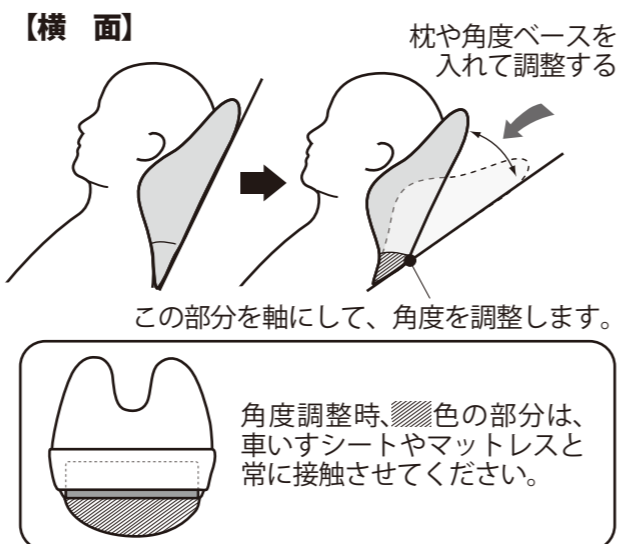


②クビマクラ設置の目安

※あくまで目安ですので、個人差があります。



③角度調整のポイント



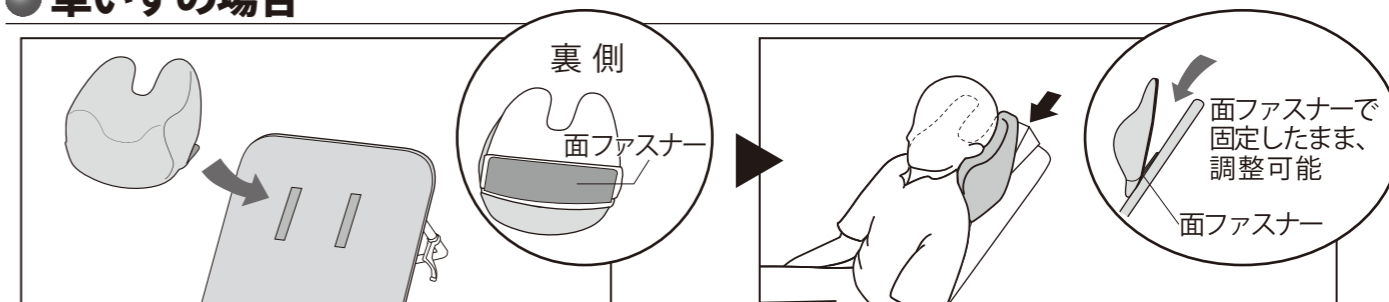
使用方法



面ファスナーはベルトから出し入れできます。使用環境に合わせて使いわけてください。

- 車いすの場合...車いすと固定させるため、面ファスナーを出した状態で使用します。
- ベッドの場合...リネンなどの寝具を傷付けないように、面ファスナーを収納した状態で使用します。

●車いすの場合



① 車いすのヘッドレストを外し、マクラ裏側の面ファスナーをベルトから出します。クビマクラの面ファスナーと車いす背シートの面ファスナーを合わせて固定します。

② 頸部前屈位にする際の角度調整はオプションの角度ベースや、折り畳んだタオル等でを行います。

●ベッドの場合

①頭頸部への合わせ方 (30度背上げ姿勢の場合)



① 背上げをしたら、肩と頭を持ち上げて、[②設置目安]を参考にクビマクラを差し込みます。

② 頭をゆっくりおろした後、クビマクラを正しい位置へ調整します。

③ お手持ちの枕やクッションで、頸部を軽度前屈位にします。

※角度調整が難しい場合、角度ベースやタオルなどでの調整をおすすめします。

②頸部前屈位にする注意点

角度を調整する時は[③角度調整のポイント]を参考にしながら、背角度に合わせて調整の用具を変えたり、差し込む深さに気をつけてください。

